

セミナー情報



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 菊池 説希也

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、Webマーケティングを用いた集客最大化・集客業務の効率化の業務に携わる。2020年8月よりIPO支援部署に参画。前部署で培ったWebマーケティングの知見を活かしたIPO支援の認知拡大を行っており、クライアントのIPO準備の支援を行っている。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 シニアコンサルタント 泉 隆志

大手美容関連会社にてIPO（株式公開）準備に従事。その後、複合メーカー、サービス業FC本部、中堅商社等のCFOや上場準備責任者として、IPO業務全般（バックオフィス構築、証券会社対応、監査法人対応、証券取引所審査対応等）に従事し、数社のIPOを実現（ジャスダック・東証マザーズ）。2020年5月より株式会社船井総合研究所に入社し、シニアコンサルタントとして従事。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓

株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役（事業責任者）として、2015年3月に東証マザーズ上場、2017年6月に東証一部上場を経験（IPOにあたっての証券審査、取引所審査共に対応）。2018年4月より株式会社船井総合研究所に入社し、IPO支援業務を立ち上げる。2022年1月マネージング・ディレクター就任。



株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務の事務局として従事。
認定IPOプロフェッショナル（SIP） 認定上級IPOプロフェッショナル（AIP）
IPO・内部統制実務士（IPO-CIS）

2023年4月27日（木）13:00～14:30 オンライン開催（ログイン開始 12:30～）
2023年5月16日（火）13:00～14:30 オンライン開催（ログイン開始 12:30～）

第一講座

「30分でわかるはじめてのIPO」

IPOにかかる期間、IPOまでの流れなどの基本的な内容を説明いたします。

第二講座

「IPO準備で内部監査をアウトソースする3つのメリットとは？」

IPOにおいて必ず運用しなければならない内部監査。
アウトソースすることによって得られるメリットと、そのポイント等を徹底解説いたします。

第三講座

「まとめ講座」

今回のセミナーの総括を行います。

第四講座

「事後ガイダンス」

セミナー参加特典のご説明や経営相談のご案内をいたします。

セミナーはWebからお申込みください。

右記のQRコードを読み取りいただき、Webページのお申込みフォームよりお申込みくださいませ。

セミナー情報をWebページからもご覧いただけます！

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/098177>



IPOにおいて必ず運用しなければならない内部監査。
アウトソースすることによって得られるメリットと、
そのポイント等を徹底解説します。

IPO準備で内部監査を アウトソースする 3つのメリットとは？

2023年4月27日（木）13:00～14:30 オンライン開催

2023年5月16日（火）13:00～14:30 オンライン開催

このような方におすすめ



本セミナーで学べる3つのメリット

メリット01 採用・育成

社内登用や経験者の採用などを悩まなくてよい

メリット02 品質の担保

専門家が実施することで内部監査特有の専門性品質を担保できる

メリット03 コスト

専門性の高い機能を内製化することは結果的にタイムロスやコスト高にも。社内のリソースを本業に回すことができる

主催



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局

E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

お問い合わせNo. S098177



Webからもお申込みいただけます。（船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。）→ 098177 🔍

IPO準備で内部監査をアウトソースする3つのメリットとは？

IPO準備では内部監査室を自社で必ず設置する必要はありません。

東京証券取引所の「新規上場ガイドブック」の基準があるため、**アウトソーシングが可能になります**。新規上場ガイドブックとは、上場にあたって上場申請会社が一定の適格性（上場適格性）を有していることを審査するための審査基準になります。

新規上場
ガイドブック

東京証券取引所

【基準の内容・審査のポイント（一部抜粋）】

内部監査業務をアウトソーシングする場合は、通常、公正・独立性は担保されと考えられますが、アウトソーサー任せにせず、社長等が内部監査の重要性を認識したうえで主体的に関与しているかどうかを確認します。

例えば、計画・監査内容の策定や改善方法の決定等といった主要な業務を申請会社が行うことが考えられますが、ノウハウやリソースの関係からそれらを含めて包括的にアウトソースする場合には、実効性の高い内部監査が実施されるよう、会社の現状、業務内容、問題意識などを適切に伝えたりするなど主体的に関与することが必要となります。

（73ページ） <https://www.jpx.co.jp/equities/listing-on-tse/new/guide-new/nlsgeu000005p64a-att/nlsgeu000005pjil.pdf>

（出典）株式会社東京証券取引所/2022年4月現在

メリット02

品質の担保

専門家が実施することで内部監査特有の専門性品質を担保できる

第1四半期	1月	(1)内部監査計画の策定	監査計画の設定	社長承認（取締役会報告）
	2月		予備調査	
	3月		監査手順書の設定・作成	
第2四半期	4月	(2)内部監査の実施	被監査部門への通知	
	5月		監査実施・監査調書の作成	
	6月		改善案の策定	
第3四半期	7月	(3)結果の通知	監査報告書の策定	社長報告（取締役会報告）
	8月		改善指示書の作成	
	9月		改善指示書の交付	
第4四半期	10月	(4)結果と改善	改善対応	
	11月		改善実施状況の確認（フォローアップ監査）	
	12月		結果報告	社長報告（取締役会報告）
				※ 来期の監査計画

（アウトソーシングした場合）

アウトソーシング先（外注先）が実施する内容

第1四半期	1月	(1)内部監査計画の策定	監査計画の設定	社長承認（取締役会報告）
	2月		予備調査	
	3月		監査手順書の設定・作成	
第2四半期	4月	(2)内部監査の実施	被監査部門への通知	
	5月		監査実施・監査調書の作成	
	6月		改善案の策定	
第3四半期	7月	(3)結果の通知	監査報告書の策定	社長報告（取締役会報告）
	8月		改善指示書の作成	
	9月		改善指示書の交付	
第4四半期	10月	(4)結果と改善	改善対応	
	11月		改善実施状況の確認（フォローアップ監査）	
	12月		結果報告	社長報告（取締役会報告）
			※ 来期の監査計画	社長報告（取締役会報告）

負担のかかる、導入フェーズ（「監査計画の設定」の準備）より、アウトソーシングすることでIPO準備の負担軽減。まずは、社内の業務フロー等を調査し、IPOに必要な内部監査関連の諸書類ならびにツールを作成し、運用フェーズを実施します。

【導入フェーズ】

- ・社長・監査役とのディスカッション
- ・内部監査規程の作成
 - ↳ 内部監査実施領含む
- ・内部監査チェックリストの作成

【導入フェーズ】

- ・社長・監査役とのディスカッション
- (1)内部監査計画の策定（社長・監査役への確認・報告）
- (2)内部監査の実施
- (3)結果の通知（社長・監査役への報告）
- (4)結果と改善

メリット01

採用・育成

社内登用や経験者の採用などを悩まなくてよい

IPO準備企業の経営者（社長）に、「内部監査（室）には、どのような責任者（担当者）が適任？」と、よく質問されます。

答えとしては、内部監査室（又は部門）の責任者の選定方法としては、以下の**“3つ”のパターン**となります。その中でも、社内登用や経験者の採用などを悩まなくてよい「アウトソーシング」がオススメ。

社内からの登用

人員選定においては、原則として初めての業務であることから、内部監査の計画から予備調査、実査など多くの内部監査固有の実務をこなさなくてはならないため、ただ単に会社の事業に精通している人を選定するのではなく、準備期間として、いくつかの外部研修などを受講しつつ、まずは内部監査というものが何かを学びながら遂行していかなければなりません・・・。

外部からの採用
（実務経験者の中途採用）

多くの企業が内部監査業務の実務経験者を中途採用しています。しかし、採用に係る費用負担（給与や人材紹介会社に支払う費用）や、採用までの期間等に苦戦されているようです。また、経営陣を含めたキーパーソンとの人的関係性がミスマッチであることなど、よく耳にします・・・。

アウトソーシング
（外部委託）

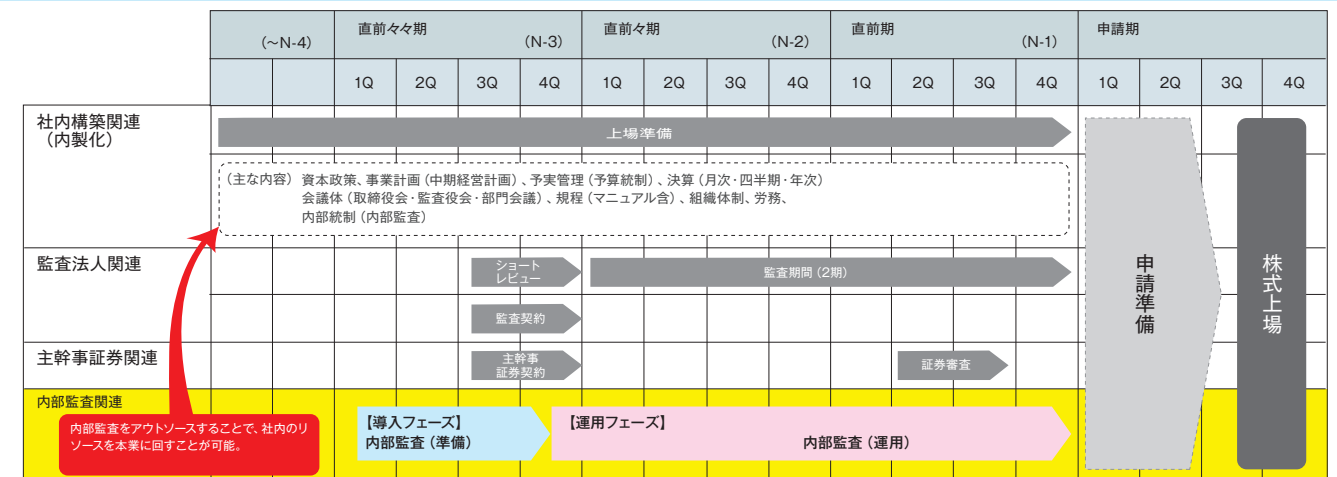
アウトソーシングすることで、独立性・客観性が高まることや、IPO準備段階では限りある時間や人材を本業に集中できます。内部監査業務は信頼のある外部（プロ）に委託。また、アウトソーシングは、クロス監査よりも独立性が高まることや、内部監査業務のレクチャーを受けた担当者が経験等を積む事になるため、有効な手段といえます。

メリット03

コスト

専門性の高い機能を内製化することは結果的にタイムロスやコスト高にも。社内のリソースを本業に回すことができる

IPO準備において、管理部門の構築（資本政策、事業計画（中期経営計画）、予実管理（予算統制）、決算（月次・四半期・年次）、会議体整備（取締役会・監査役会・部門会議）、規程（マニュアル含）、組織体制、労務管理、内部統制）、主幹事証券対応、監査法人対応など多岐にわたります。なかでも、「内部監査」においては、非常に専門性が高く、適任者の選定が困難。そのため、経験者の中途採用などを検討せざるを得ません。また、N-2より実施すべき内部監査の準備・整備に至っては、前述の管理部門の構築と並行してチェックリスト等の作成も重要かつ、急務となりますので、タイムスケジュールから見ても、専門的な知識と経験を持っているアウトソーシング（外部委託）選択肢の一つとして、検討すべきことであります。



視聴セミナーはWebからお申込みください。

右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。

セミナー情報をWebページからもご覧いただけます！

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/098177>



セミナー
申込みは
コチラ▶



ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

IPO準備で内部監査をアウトソースする3つのメリットとは？

お問い合わせNo. S098177

開催要項

オンラインにてご参加 ※全日程とも内容は同じです。ご都合の良い日程をお選びください。

お申込み期限：4月23日（日）

2023年4月27日（木） 開始 **13:00 ▶ 14:30** 終了
(ログイン開始 12:30～)

お申込み期限：5月12日（金）

2023年5月16日（火） 開始 **13:00 ▶ 14:30** 終了
(ログイン開始 12:30～)

本講座はオンライン受講となっております。

諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

オンラインミーティングツール「Zoom」を使用いたします。Zoomで参加方法の詳細は「船井総研 Web参加」で検索

一般価格 税込 **11,000円** (税抜 10,000円) / 一名様

会員価格 税込 **8,800円** (税抜 8,000円) / 一名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内（メール）をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内（メール）をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。尚、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただく場合がございます。●ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願いいたします。それ以降は下記 船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み
方法

下記QRコードよりお申込みください。または、船井総研ホームページ (www.funaisoken.co.jp)、
右上検索窓にお問い合わせNo.098177を入力、検索ください。
クレジット決済が可能です。受講票はWeb上でご確認ください。

お問い合わせ



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken 株式会社船井総合研究所

船井総研セミナー事務局 **E-mail : seminar271@funaisoken.co.jp**

【TEL】0120-964-000(平日9:30～17:30) ●申込みに関するお問い合わせ：横田 ●内容に関するお問い合わせ：菊池

※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

お申込みはこちらからお願いいたします

2023年4月27日（木）

お申込み期限：4月23日（日）

2023年5月16日（火）

お申込み期限：5月12日（金）

